

## 体験談レポート

ユーザー： A.K.さん（30代・女性）東京都  
商品名： フラッドラッシュスキメッシュソックス  
スパイルフィルアルパインソックス  
テスト日時： 2010年4月30日-5月10日  
アクティビティ： 登山、サイクリング（四国）  
テスト環境： 4月30日晴れ（6℃～7℃）  
5月1日晴れ（20℃）  
5月2日晴れ（19℃～21℃）  
当日のレイヤリング：（ソックス）フラッドラッシュスキメッシュソックス  
スパイルフィルアルパインソックス  
（トップス）フラッドラッシュスキメッシュ、他社シャツ  
（ボトム）ストームゴージャルアルパインパンツ



### ～適応温度の広さに驚き、いつも快適なソックスレイヤリング～

ゴールデンウィークの連休を利用して、普段なかなか行けない四国の山に登ってきました！

4月30日（金）近畿以西の西日本最高峰で山岳信仰の山、石鎚山に登ります。

8:40 ロープウェイの成就駅をスタート。頭上には綺麗な青空が広がっています。

成就駅から広い道をのんびり登ること30分、標高1,450mの石鎚神社中宮成就社に到着。神門をくぐり登山道に入ります。登山者が多いためか、登山道はよく整備されています。温かい日差しにじんわりと汗がにじんできます。着ていたフリースを脱ぎます。フラッドラッシュスキメッシュ+薄手のシャツで、ちょうど快適なくらい。



試し鎖の上部は、凍結しているらしく滑りやすいとのこと。あっさり近道を進みます。試しの鎖を過ぎてしばらく進むと、一の鎖、二の鎖、三の鎖と、弥山に向かって鎖場が続きます。折角なので、一番短い一の鎖だけ挑戦してみました。

山頂に近づくにつれ、風が強くなってきました。再びフリースを着込み、レインウェアを重ね着します。

登山道の周辺の斜面には、無数のつららができています。

足元の木は霧氷で真っ白に輝いています。階段は部分的に凍結していて、手の指先が冷たく痺れて感覚が鈍くなってきました。フラッドラッシュスキメッシュソックスにスパイルフィルソックス（アルパインソックスレギュラー）を重ねた足の爪先の冷えは……まだまだ大丈夫。履いているのは布製の部分が多い軽登山靴ですが、むしろ温かいくらいです。

標高1,974mの弥山に到着。気温は6℃ですが、風が強くとろろ耳が痛いくらい寒いです。すぐ目の前に標高1,982mの天狗岳が！天狗岳に登るつもりでしたが、あまりの寒さにあっさり挫折。また次回のお楽しみです。

5月1日(土) 今日には自転車で四万十川を下ります。

11:00 江川崎駅で自転車をレンタルし、中村駅に向かい出発です。気温は 20°C前後。風も爽やかで、雲ひとつない快晴です。

ザックを背負ったの慣れない自転車は、意外に大変。日差しも強く汗だくです！

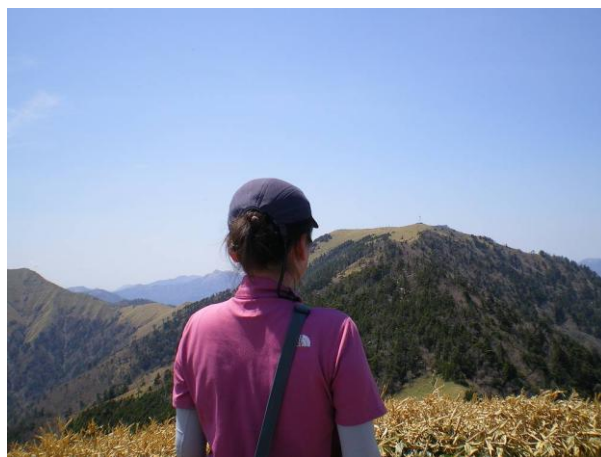
足元はもちろん、フラッドラッシュスキメッシュソックスにスパイルフィルソックス、靴はトレイルラン用です。フラッドラッシュスキメッシュソックスはもちろんですが、スパイルフィルソックスも乾きが早くとても助かります。明日の剣山登山で履くつもりで、夜のうちに手洗いして部屋に干しておいたのですが、朝にはすっかり乾いていたので、今日もフラッドラッシュスキメッシュソックス+スパイルフィルソックスの組み合わせを試すことにしました。汗をかいてもじっとり濡れた感じがまったくなく、とても快適にアクティビティを楽しめます。



5月2日(日) 気持ちの良い青空の元、四国第二の高峰、剣山に登ります。

11:10 標高 1,750m の西島駅を出発。わずか 40 分で、標高 1,955m の山頂に到着。そのまま、尾根の向こうに見える一ノ森を目指します。

2:27 一ノ森に到着。剣山の平らな山頂を眺めながら、のんびりとランチタイムを楽しみました。



この日もとても暑い一日でしたが、フラッドラッシュスキメッシュソックス+スパイルフィルソックスの組み合わせは快適。汗をかいたじっとり感がないため、休憩する時にも「靴を脱いで休みたい！」と思うこともありません。それにしても、このソックスの適応温度の幅広さには驚かされます。山頂など寒い場所でも、汗が噴き出すような暑い日でも快適に過ごせます。